

# TURF Analysis

(Total Unduplicated Reach and Frequency)

棚割(製品ラインナップ)やパッケージの組み方において重複を減らし最も効率的な配置を決定する方法

turf分析の場合、もっとも人気の高いものが第一候補、次いで2番目に人気が高いものは、最も人気の高いものが存在する場合は選ばれない傾向が強くなります。しかし、単純な人気では低ランキングとなるSKUは、人気のある上位1位や2位のものとはかぶりにくいため、こうしたSKUを置くことは、品揃えの観点からすれば効率的となります。

つまり人気1位と2位を両方置いておいても、1位を選ぶ人は2位でもokとなるので1位の商品だけあれば良いということになります。

1位と2位はカバーしあっているということです。よって1位と2位の商品を同時に置くことは多くの人にとってあまり意味があることではなくなり、かつ少数派の希望は無視されることとなります。こうした分析を行うのがturf分析です。



## TURF analysis by Conjoint / Max-diff



評価すべきSKUがたくさんある場合、購入候補を聞く上で精度が低下することがあります。

Max-Diffやコンジョイントの聴取方法を利用することにより精度高く、SKUの意向度を測定することが可能になります。

またバルク(容量とパック本数の関係)を交互作用分析することにより、潜在的なSKUニーズを明らかにすることが可能になります。

## コンジョイント分析＝深層心理を測定し、選好度をはかる

- 何がパッケージの選好に寄与しているのかを探り、各パッケージタイプに対する選好度を見るために、コンジョイント分析を行った。
- 例えば容器タイプ、容量、セット本数の3属性のうち、SKUの選好にどれが最も影響が大きいのか、さらに、各SKUの選好度を見ることができる。
- SKUの選好度には、例えば容量と本数の交互作用(ジョイントエフェクト)を加えることによりさらに精度の高いSKU選好度が得られる。

例)

	水準	効用値
属性「容器」	ペットボトル	61.0
	缶	-11.5
	ボトル缶	1.0
	ガラスボトル	-25.7
	紙パック	4.6
	プラスチックカップ	-29.4

	水準	効用値
属性「容量」	160ml	-22.8
	190ml	-19.4
	...	...
	...	...
	500ml	27.7
	...	...
	1.5L	25.5
...	...	
...	...	...

	水準	効用値
属性「本数」	1本	3.1
	2本	6.3
	4本	-0.9
	6本	-8.5

	水準	効用値
交互作用 「容量 x 本数」	160ml x 1本	-5.6
	160ml x 2本	-8.0
	...	...
	...	...
	500ml x 2本	-0.5
	...	...
	1.5L x 1本	9.9
...	...	
...	...	...

コンジョイント分析とTURF分析を組み合わせることで店頭SKUラインナップの最適化をはかることができます。

ペットボトル	
<b>500ml x 2本の総合効用値</b>	
交互作用を含む総合効用値	
500ml	27.7
2本	6.3
+ 500ml x 2本	-0.5
	<b>33.4</b>
↑	
ペットボトル	
<b>1.5L x 1本の総合効用値</b>	
交互作用を含む総合効用値	
1.5L	25.5
1本	3.1
+ 1.5L x 1本	9.9
	<b>38.6</b>

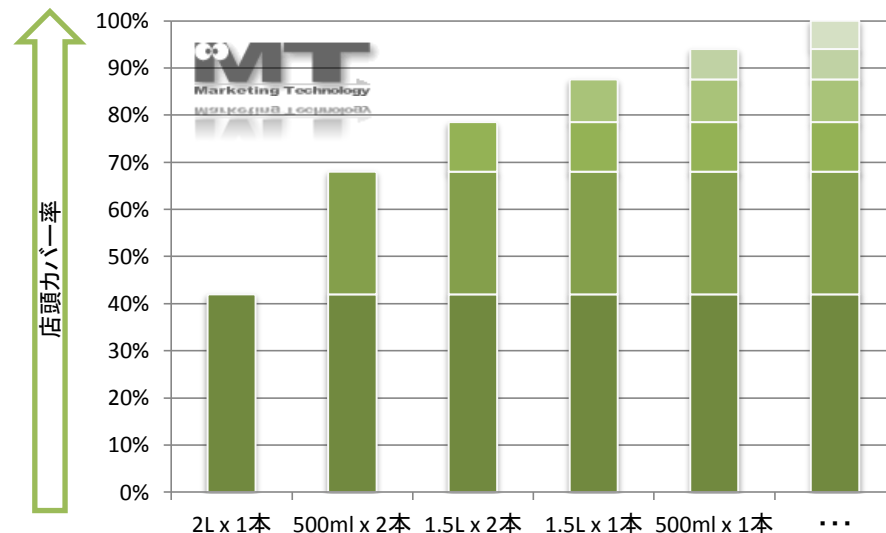
※効用値は0を中心としてプラスに大きいほど好まれる度合いが高く、マイナスほど好まれない。同じ属性内の水準の効用値の合計は0となる。

※上記の例ではコンジョイント効用値をスペックに応じ足し上げた合計効用値を用いて商品力を表していますが、MaxDiffの各アイテムごとのスコアを用いてシンプルに実施することも可能です。

## TURF分析＝重なりを見極めラインナップの効率化をはかる

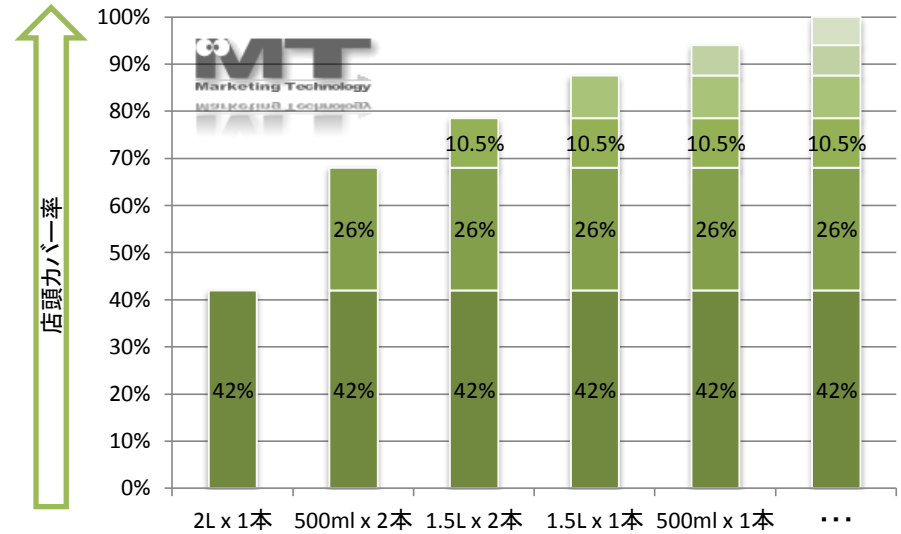
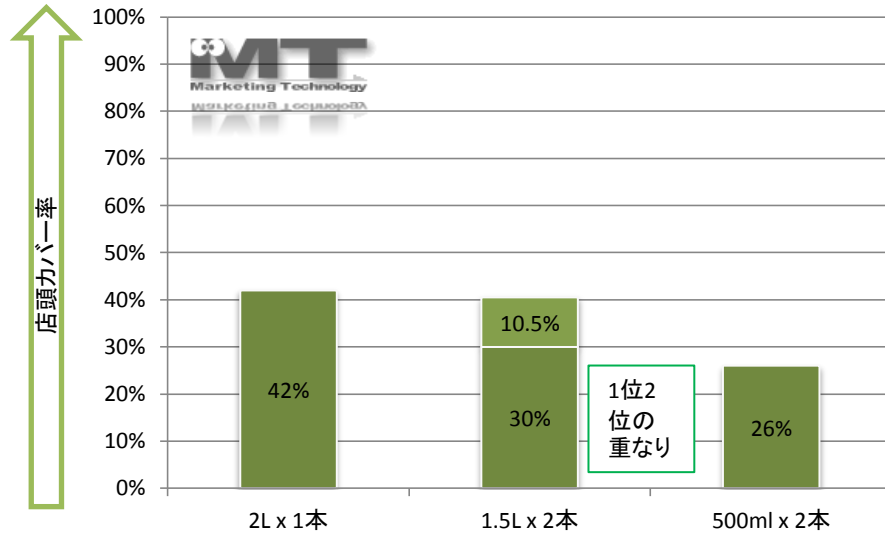
- 各SKUタイプの代替性を見るために、TURF分析が有効である。
- たとえば、コンジョイント分析で1.5Lペット、2.0Lペットの選好度が同じくらい高かったとしても、店頭に両方並べる必要があるかどうかは、それだけでは判然としない。2.0Lペットを志向する者と、1.5Lペットを志向する者が重なっている。つまり、どちらでも良いと思っているのであれば、カバレッジを広げるためには違うパッケージを並べた方が効率的である。TURF分析によりこれらが明らかになる。

## TURFカバレッジ： ラインナップに配置すべき優先順位



TURF優先順位(このように置いた方がよい！)

TURFカバレッジ： ラインナップに配置すべき優先順位



TURF優先順位(このように置いた方がよい！)

1位： 2L x 1本が最も人気で42%の支持

2位： 1.5L x 2本で40.5%の支持で1位と僅差

1位、2位の両方を選んだ人が30%

1位と2位を店頭に並べてしまうと、カバレッジは、 $42\% + 10.5\% = 52.5\%$ に留まってしまう。

それよりも26%の500ml x 2本を置いた方が、 $42\% + 26\% = 68\%$ となり、カバレッジがアップする。